



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

			4月23日	4月24日	4月25日	4月26日	4月27日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.4530	3.4720	3.4850	3.4750	<b>3.4580</b>	-0.0170
	BRL/JPY	Spot	31.49	31.33	31.40	31.45	<b>31.54</b>	+0.09
	EUR/USD	Spot	1.2209	1.2233	1.2162	1.2105	<b>1.2130</b>	+0.0025
	USD/JPY	Spot	108.71	108.71	109.42	109.29	<b>109.04</b>	-0.25
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.194	6.203	6.209	6.215	<b>6.181</b>	-0.034
	Future	1Year(p.a.)	6.368	6.371	6.397	6.383	<b>6.367</b>	-0.016
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.322	3.300	3.308	3.253	<b>3.268</b>	+0.015
	USD	1Year(p.a.)	3.598	3.609	3.627	3.568	<b>3.614</b>	+0.046
株式	Bovespa指数		85,602.50	85,469.06	85,044.38	86,383.19	<b>86,444.69</b>	+61.50
CDS	CDS Brazil 5y		169.91	171.14	172.08	171.60	<b>169.45</b>	-2.15
商品	CRB指数		200.725	200.084	200.689	201.218	<b>201.389</b>	+0.171

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 週間市況、トピックス

- 今週のレアルは2016年6月以来となる3.51台まで下落するも、週後半にかけて下げ幅を縮小。
- 週初のレアルは3.4290で寄り付いた。直後に週間高値3.4260を付けたが、高水準で推移する原油価格等を受けたインフレ懸念から米金利が上昇するとドル買いが進行。引き続き国内の大統領選挙の動向に対する警戒感も強い中、レアルは週間安値3.5140まで下落した。週末にかけては米金利の上昇が一服。ドル売りが進む中でレアルは買い戻され、結局3.4580で越週した。
- 23日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2018年経済成長率予想が2.76%から2.75%に下方修正され、2019年は3.00%で据え置かれた。インフレ率予想は2018年が3.48%から3.49%へ上方修正され、2019年は4.07%から4.00%へ下方修正。年末の為替レートは2018年が3.30から3.33、2019年は3.39から3.40へそれぞれレアル安方向に修正された。
- 24日、米10年国債利回りが一時2014年1月以来の3.00%台を付けた。米金利の高騰を受け、インフレ懸念による経済圧迫が意識されると、米株式相場は大きく値を下げる展開となった。
- 25日発表された3月のブラジル中央政府財政収支は市場予想の▲180億レアルを大幅に下回る▲248億レアルとなった。予想よりも悪い内容となったが、市場の反応は限られた。

## 3. 今週のチャート&amp;ハイライト



## 3月伯全国失業率は3カ月連続で上昇

27日に発表された3月の伯全国失業率は13.1%と2017年5月以来の高水準となった。前月の12.6%から上昇し、今年1月から3ヶ月連続で上昇。1月から3月にかけての失業率上昇は季節要因もあることから、発表直後の市場への影響は限られた。しかし、市場予想よりも悪い内容であり、11月に施行された新労働法が徐々に労働市場に影響を与えている可能性もある。次回4月の失業率でも同様に上昇傾向が見られれば、国内労働市場の改善が一服する兆しと捉えられる可能性があり、結果が注目される。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さい。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。



#### 4.来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：3.40－3.50

来週のレアルは横ばいでの推移を予想する。国内では特段大きなイベントは控えていない他、5月1日はブラジル祝日となっており、週前半は薄商いが予想される。伯中銀の為替介入に対する警戒感も残る中、様子見姿勢から値動きに乏しい展開となろう。米国では5月4日に4月の雇用統計が発表予定。米長期金利の動向を市場が注視する中、賃金上昇によるインフレ圧力を見る上で結果に注目したい。尚、5月2日には米FOMCが予定されているが、金融政策に変更はないと見られ、市場の反応は限定的と見込まれる。

#### 5.本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	FGVインフIGPM(前月比)	0.54%	0.57%	0.64%
ブラジル	全国失業率	12.9%	13.1%	12.6%
米	雇用コスト指数	0.7%	0.8%	0.6%
米	GDP(年率/前期比)	2.0%	2.3%	2.9%
米	個人消費	1.1%	1.1%	4.0%
米	GDP価格指数	2.2%	2.0%	2.3%
米	CPI(前期比)	2.5%	2.5%	1.9%
米	ミシガン大学消費者マインド	98.0	98.8	97.8

#### 6.来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
米	4/30	PCEコア(前月比)	Mar	0.2%	0.2%
米	5/1	ISM製造業景況指数	Apr	58.5	59.3
ブラジル	5/2	貿易収支(月次)	Apr	\$6100m	\$6281m
ブラジル	5/2	FGV CPI IPC-S	Apr/30	0.33%	0.32%
米	5/2	ADP雇用統計	Apr	195k	241k
米	5/2	FOMC政策金利(上限)	May/2	1.75%	1.75%
米	5/2	FOMC政策金利(下限)	May/2	1.50%	1.50%
ブラジル	5/3	鉱工業生産(前月比)	Mar	0.6%	0.2%
米	5/3	貿易収支	Mar	-\$57.6b	-\$57.6b
ブラジル	5/4	自動車生産台数	Apr	--	267460
ブラジル	5/4	自動車販売台数	Apr	--	207365
米	5/4	非農業部門雇用者数変化	Apr	190k	103k
米	5/4	失業率	Apr	4.0%	4.1%
米	5/4	平均時給(前月比)	Apr	0.2%	0.3%
米	5/4	労働参加率	Apr	--	62.9%

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませ。宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。